

第 56 回愛媛県図書館講習会開催要項

1 開催趣旨

県内の読書施設関係者が連携して、住民に対し適切なサービスを行えるよう、必要な知識・技術を修得し、資質・能力の向上を図るため講習会を開催します。

2 主催

愛媛県図書館協会、愛媛地区大学図書館協議会、愛媛県高等学校教育研究会図書部会、愛媛県教育研究協議会学校図書館委員会、愛媛県公民館連合会、愛媛県立図書館

3 日時

令和元年 8 月 7 日(水) 10 時から 16 時まで

4 会場

愛媛県生涯学習センター 4階 大研修室
(松山市上野町甲 650 番地)

※バスを御利用の方は、下原町バス停から徒歩約 15 分又は県生涯学習センター前バス停から徒歩約 1 分

※車の場合は、生涯学習センター東側駐車場(約 400 台)を御利用ください。

5 参加者

教育委員会職員、公共図書館職員、大学・短期大学・高等専門学校職員、小・中・中等教育・高等・特別支援学校教職員、公民館職員、その他読書関係施設職員(定員 100 名)

6 日程

9:40	10:00	10:10		12:00	13:00		14:30	14:45		15:45	16:00	
受付	開会		講演		休憩		事例発表 1・2・3		休憩		事例発表 4・5	閉会

7 内容

(1) 講演「学校図書館活用の可能性を探る」

放送大学客員准教授 塩谷 京子(しおや きょうこ) 氏

《塩谷 京子 先生 プロフィール》

放送大学客員准教授。博士(情報学)。静岡大学教育学部卒業。静岡大学大学院情報学研究科修士課程修了。関西大学大学院総合情報学研究科博士課程修了。静岡県公立小学校教諭・司書教諭、関西大学初等部専任教諭・司書教諭／中高等部兼務を経て現職。関西大学・昭和女子大学非常勤講師兼務。専攻は、教育工学。関心分野は、情報リテラシー教育・読書教育・授業設計・学習環境デザイン。

《塩谷 京子 先生 主な編著書》

- 『探究の過程におけるすぐ実践できる情報活用スキル 55』(ミネルヴァ書房 2019)
『小学校明日からできる！読書活動アイデア事典』(明治図書出版 2018)
『司書教諭の実務マニュアル シオヤ先生の仕事術』(明治図書出版 2017)
『はじめよう学校図書館 10』(全国学校図書館協議会 2014)
『司書教諭が伝える言語活動と探究的な学習の授業デザイン』(三省堂 2013)
『学校図書館で育む情報リテラシー』(全国学校図書館協議会 2007)
『しらべる力をそだてる授業！』(赤木かん子氏との共著 ポプラ社 2007)

- (2) 事例発表1「簡野道明記念吉田町図書館の被災から学んだこと」
宇和島市立中央図書館館長 渡邊 晃(わたなべ あきら)氏
- (3) 事例発表2「平成 30 年 7 月豪雨災害の被災経験から」
大洲市立図書館 新口 昭江(しんぐち あきえ)氏
- (4) 事例発表3「水害後の西予市民図書館野村分館の対応～多くの力に支えられて～」
西予市図書交流館 大野 美樹(おおの みき)氏
- (5) 事例発表4「被災地の図書館等への人的支援」
愛媛県立図書館 東 智子(ひがし ともこ)氏
- (6) 事例発表5「考え深め合う力の育成を目指した NIE の実践」
松山市立中島中学校教諭 岡田 健吾(おかだ けんご)氏

平成 30 年西日本豪雨では、愛媛県内でも多数の図書館が被災しました。災害に関わった公共図書館の事例発表により、図書館としての災害に対する備え、被災を最小限にするための行動、被災後の復旧に向けての行動について学びます。
また、中学校における実践報告を行います。

8 参加申込み

- (1) 申込期限 令和元年 7 月 17 日(水)
(定員になり次第締切とさせていただきます。)
- (2) 申込先 〒790-0007 松山市堀之内 愛媛県立図書館内
第 56 回愛媛県図書館講習会担当 (白石)
TEL:089-941-1441(代) FAX:089-941-1454
E-mail:tosyokan@pref.ehime.lg.jp
(※件名を「図書館講習会」としてください)
- (3) 申込様式 別紙申込書に御記入のうえ、FAX、郵送又はメールでお送りください。

※当要項及び別紙申込書は、愛媛県立図書館のホームページにも掲載しています。

第 56 回愛媛県図書館講習会参加申込書

勤 務 先	職 名	氏 名	備 考